

# 協 議 会 だ よ り 第31号 (2011年4月15日)

発 行 越谷流通団地運営協議会

発行責任者 山崎由三郎

編集責任者 甲斐秀治

事務局 越谷市流通団地1丁目1番20号 協同組合 越谷卸センター

TEL 048-989-4111

## 第22回通常総会開催のご案内

— 会員の皆様のご出席を！

越谷流通団地運営協議会の第22回通常総会を下記のとおり開催します。

中東の政情不安定化、東日本大地震・福島原発事故を反映して石油価格の急上昇など流通・物流業界にもその影響が懸念され始めてきました。その対応を図るためにも総会後の懇親会では会員相互の活発な情報交流を行っていただきたく多数の会員の皆様のご出席をよろしく願います。

### 第22回通常総会開催要項

- ・ 開催日時：平成23年6月10日(金)午後5時30分から
- ・ 開催場所：手打そば「砂場」(東武線「新越谷駅」西口 徒歩1分)
- ・ 総会議題：平成22年度収支決算と23年度事業計画
- ・ 懇親会費：総会終了後の懇親会費 3,000円

### 新春講演会「女探偵ナオミからみた世相とビジネス」

・ 高橋越谷市長を迎えて新年会を開催し交流

越谷流通団地運営協議会恒例の新春講演会と新年会が、2月2日越谷コミュニティセンターにて開催されました。

講演会の講師は、これまでとは異なる“女探偵ナオミ”として探偵学校の講師・テレビ・雑誌などでも活躍している(株)アルセーヌジャパン代表取締役大徳直美氏を招きました。

大徳氏は高校卒業後、探偵社で5年間潜入調査実務

を経験後、総合探偵社の設立に参画し、180の全国ネットワークを構築、探偵学校学長、テレビ出演、雑誌の取材などでも活躍中である。探偵の仕事は、浮気・家出・裁判の証拠・人探し・ペット探し・最近の世相を反映した“いじめ”や近所トラブルの証拠探しなど調査内容は多岐に亘る。こうした探偵業は、将にニッチ産業であり、究極のサービス産業として3,200社あり、調査の正当性、差別化が求められる厳しい世界でもあるという。従業員のメモや自宅から出てくるゴミを分析することもある。また、最近はブログのチェックや人物検索サイトなどを駆使して調べている。探偵の調査は弁護士や警察でできない灰色の調査にも有効であるという。様々な調査の裏話など興味深く聞きました。

新年懇親会には、来賓として高橋努越谷市長、帷子と夫越谷市商工会長、松本一彦越谷市消防長を迎え、会員企業からは83名が出席し、活発な情報交換と交流が行われました。

## 流 通 団 地 運 営



新年会でご挨拶される高橋努越谷市長

## 夜間の騒音に苦情、住宅の周辺での駐車に注意！

越谷レイクタウンの造成工事もかなり進んできて、八条用水側の造成地にも住宅が建ち始めてきています。このため、八条用水側の道路に夜間トラックを駐車して、エンジンをかけたままにしておきますとかなりのエンジン音が響き渡るという騒音の苦情が越谷市役所に寄せられています。

夜間の駐車が必要な場合は、八条用水側の道路は避けて、団地の中の方に駐車することをお願いします。会員の皆さん、会議や朝礼の際に従業員の方々や出入りの業者にも注意を促してください。

## 東日本巨大地震で当団地にも影響

3月11日(金)14時46分に発生した東日本巨大地震は、大津波を伴い、福島原子力発電所の事故にも繋がりが、信じ難いような被害をもたらした。

当流通団地も当日の地震発生時は、人が立ってられないような揺れを長い時間感じるとともにその後の余震も何度も感じた。道路際に立つ電柱や電線が大きく波打っている不気味な光景が目に入ってきた。幸いに流通団地内での人身事故は免れたものの、特に3階以上の建物内では棚の荷物が床に落ち、足の踏み場もないような状態になり、翌日以降も後片付けに追われていた企業もあった。

また、消火栓の配管揺れのため破損して水が噴出したり、下水管が破損したり、水道管の本管が破裂して、道路が水浸しになるなどの被害も見られた。計画停電の実施で、突然営業を休んだり、従業員対策に各社とも苦勞が絶えなかったようである。さらに、ガソリンや軽油の不足にも見舞われ、その確保に苦勞している姿も見られた。こうした経済的混乱が1日も早く落ち着きを取り戻すことを期待したい。

## 定期健康診断実施のご案内

越谷流通団地運営協議会会員企業で働く皆さんのための定期健康診断を本年度も実施します。受診を希望される会員は、4月1日付「定期健康診断実施案内書」にて配付しております「定期健康診断申込書」と「受診対象者確認名簿」を4月15日(金)までに協議会事務局へ提出またはFAX(048-986-9301)願います。また、今年度から新たに受診を希望される会員は事務局(048-989-4111)にご相談ください。

### 《定期健康診断実施要領》

1. 実施日時：平成23年5月10日(火)から12日(木)までの午前9時から午後4時まで
2. 実施場所：(協)越谷卸センター組合会館 2階会議室
3. 受診料金：1人につき(年齢基準日は平成24年3月31日) 金額は消費税込み  
 健康診断項目(A) 35歳及び40歳以上と希望者 7,245円  
 健康診断項目(B) 35歳未満と36歳～39歳 2,625円  
 健康診断項目(C) 希望者 8,505円
4. 追加検診：希望者には、次の追加検診ができます  
 ・大腸がん検診1,575円・胃がん検診4,200円・前立腺がん検査1,680円
5. 実施機関：財団法人 埼玉健康づくり事業団

## 「フォークリフト運転技能講習」のご案内

1トン以上のフォークリフトの運転業務につくためには、都道府県労働局長の登録を受けた登録教習機関の行う「フォークリフト運転技能講習」を修了する必要があります(労働安全衛生法第61条)。

陸運労災防止協会埼玉支部では、埼玉労働局長の指定を受けて「フォークリフト運転技術講習」を行っています。このため、越谷流通団地運営協議会では、流通団地の皆さんのなかで受講希望の方々のために講習申し込みの斡旋を行っています。受講希望の企業・従業員の方は、(協)越谷卸センター内の当協議会事務局(TEL 048-989-4111)に日程・申込方法等詳細をお問い合わせください。

- 参考 1. 講習期間 月2回程度(学科1日 実技3日 以上計4日間の受講と終了試験)  
 なお、自動車運転免許のない受講者は、別に「走行装置に関する知識」4時間の学科補講あり。
2. 受講資格及び受講料  
 Aコース 自動車の運転免許(大型、普通等)を有する者 受講料 39,200円(消費税込み)  
 Bコース 自動車の運転免許を有しない者 受講料 42,350円(消費税込み)
3. 終了証の交付 学科講習及び実技講習とも終了試験に合格した受講者には講習最終日に交付

**編集後記** 東北関東を襲った大地震による津波の被害は凄まじく、さらに福島原発が輪をかけて被害と混乱を増幅しています。被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。物流基地としての当流通団地には、その役割が期待されています。復興に向けて長い戦いが続きますが、会員の皆様の協力で乗り切りましょう。今年度も皆さんに情報をお伝えしていきたいと思っていますので協力をお願いします。(編集部一同)

印刷：JTB印刷株